



笠間市社会福祉協議会

下市毛地区

社協だより

第9号

「夏祭り」

下市毛子供会会長 三村 順子

7月29日(土)と30日(日)の二日間に渡り神輿渡御がおこなわれました。一日目の天気は曇りで時々シャワーの様な雨が降りました。出発前にお御輿の担ぎ方を区長さんから教わりました。子供たちは始めたどたどしい感じでしたが、すぐに担ぐことができました。子供たちにとってなかなか肩に担ぐことはできないことなのでとてもいい経験をさせて頂きました。

夕方からのカラオケ大会では大人たちに混ざり4・5・6年生が歌や合奏で盛り上げてくれました。ビンゴ、抽選会でも大いに盛り上がりました。

二日目は、朝雨が降っていて心配しましたが9時前に曇りになり出発できました。

二日間に渡りお世話になった地区の皆様には心からお礼を申し上げます。また、暑い中差し入れをご用意していただき本当にありがとうございました。



「敬老会」

敬老会実行委員長

飯塚 信一

台風10号の接近により天気が心配でしたが、大きな被害もなく9日18日(月)

に下市毛会館において六五名の御出席をいただき敬老会の祝賀会を開催することが出来ました。

平成29年度の15区下市毛の敬老会招待者は一七三名であり、笠間地区で四、五〇四名、全市で一、七二七名、米寿達成者は四名でありました。下市毛地区の最高齢者は、荒地前の園部君様の98歳であります。

お忙しい中、来賓として笠間市長山口伸樹様の出席を賜りまして誠に有難うございました。米寿達成者、中根衛様、三村一子様、小森照子様、菅原貞子様に山口市長から祝状が贈呈されました。

式典後は懇親会に入り、早朝5時30分からの野外での薪による2斗6升の赤飯蒸し、15区班長の皆様の心を込めた手料理を食べながら、余興のカラオケを楽しみ敬老会のひと時を過ごすことが出来ました。

